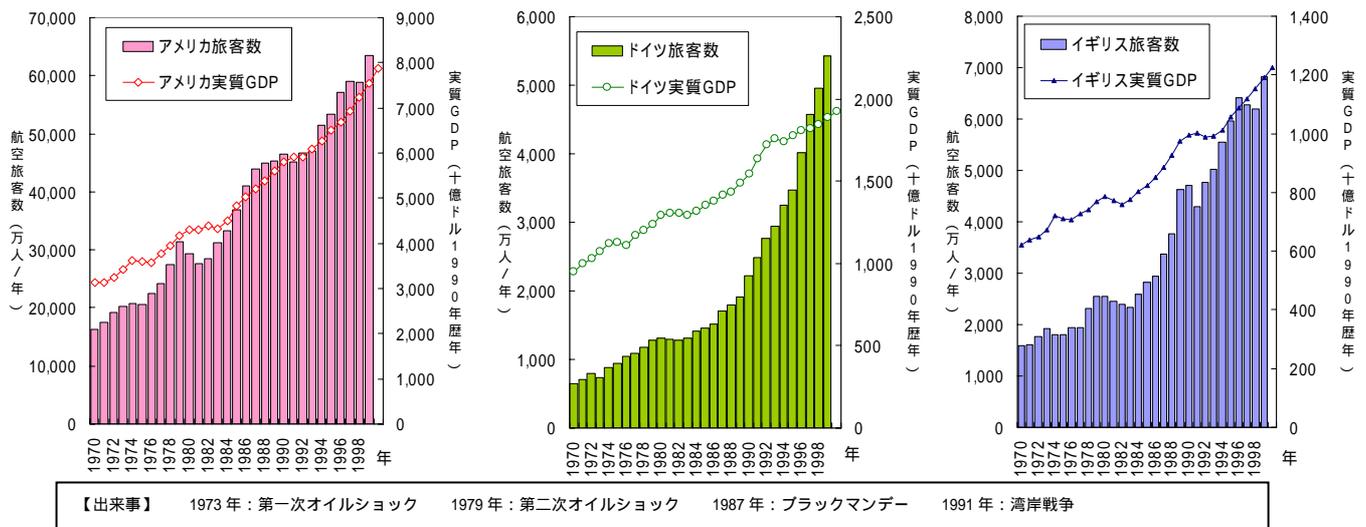


Q 4 .近年、原油価格が高騰していますが、将来の航空需要への影響はないのでしょうか。

A 4 .原油価格の高騰については、航空運賃のみならず経済活動全般に対して広範囲に影響を及ぼすものと考えられることから、今回の予測で設定した3ケースのGDP伸び率の中でもより低めの設定値における需要予測結果が参考になるものと考えています。

なお、過去欧米ではオイルショックなど経済に影響を与える出来事が起こった後、一時的に航空旅客数の減少・横ばい傾向が見られましたが、その後は増加に転じています。(参考：PIレポート詳細版P122)

欧米各国の航空旅客数の伸びと実質 GDP の伸び



	アメリカ			ドイツ			イギリス		
	1975年	1985年	伸び率	1975年	1985年	伸び率	1975年	1985年	伸び率
人口(千人)	215,976	239,279	11%	78,697	77,619	-1.4%	56,226	56,618	0.7%
航空旅客数(千人/年)	205,824	369,254	79%	9,369	14,551	55%	18,075	28,229	56%
実質GDP(億ドル・1990年基準)	3,584	4,834	35%	1,125	1,351	20%	711	822	16%

資料：人口、実質GDPは国際連合、航空旅客は「航空統計要覧」(財)日本航空協会)